

特定計量制度対応計器

# 直流電力量計



本製品は、EV急速充電器を充電量(kWh)に応じた課金に対応させるための計量を行う直流電力量計です。直流計量によって、ダブルガン等の複数口を持つEV急速充電器の充電ガン毎の計量が可能となります。

昨今、EV急速充電器の高出力化に伴い、利用者の納得度向上や充電事業者のサービス継続性の観点からkWh課金が求められています。本製品を導入することにより公平性・信頼性のあるkWh課金を実現します。

意匠登録第1813940号

特許出願中

計量対象

- EV急速充電器(出力50kW~180kW)

特長

- 特定計量制度<sup>注1</sup>に対応
- 直流計測 : 充電ガン毎に計量
- 通信プロトコル : 汎用性のあるModbus/RTUに対応
- データ保持機能 : 本体に一定期間保持しており安心
- センサー体型 : 電流センサ内蔵によりコンパクト

項目	仕様	
定格	電圧: 450VDC	50~180kW急速充電共通
	電流: 400ADC	
	容量: 180kW	
計測項目	順方向電力量(積算値)	
	逆方向電力量(積算値)[参考値]	
	電力(1秒平均値)	
	電圧(1秒平均値)	
計測精度 <sup>注2</sup>	180kW 精度階級: n3(±3.0%)	
	90kW 精度階級: n4(±4.0%)	
	50kW 精度階級: n5(±5.0%)	
インターフェース	RS-485 (Modbus/RTU)準拠	
動作環境	補助電源: 24VDC 使用温度範囲: -20℃~80℃	
外形寸法	W107 × D100 × H59 (mm) 電流センサ開口部: Φ36 (mm)	
データ保持機能	1分値12時間分、15分値45日分	
表示機能	LED(電源・異常・通信状態)	
取付方法	ねじ止め	

注1.本製品を用いて特定計量を行うには、取引を行う事業者様から経済産業大臣への届出が必要です。詳しくは特定計量制度の係わるガイドラインをご確認ください。  
注2.本製品は、充電器の定格出力により精度階級が異なります。

利用イメージ

直流電力量計を急速充電器に内蔵することにより、充電量(kWh)に応じて課金できます。

通常の課金充電器

(例) 充電利用料金:  
5分以内250円、以降 1分毎に50円  
(最大30分1,500円)



充電量が少ないのに高い



ユーザーA

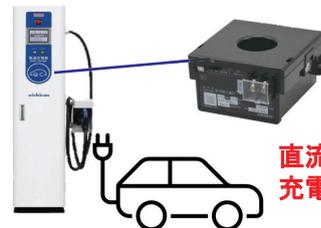
充電量: 20kWh  
30分 1,500円

ユーザーB

充電量: 10kWh  
30分 1,500円

kWh課金充電器

(例) 充電利用料金: 75円/kWh



直流電力量計を内蔵し、充電量を計測



充電量に応じた金額で納得!

ユーザーA

充電量: 20kWh  
75円 × 20kWh = 1,500円



ユーザーB

充電量: 10kWh  
75円 × 10kWh = 750円